

## 平成30年度第1回オホーツク地区サッカー協会フットサル審判員研修会【報告書】

【報告者】オホーツク地区サッカー協会審判委員会  
フットサル部 丸山 啓次

- 1 主 旨 フットサル審判員の審判技術強化ならびに審判員としての資質の向上をし、地区の審判レベルの向上を図る。
- 2 開催日 平成30年11月10日(土)
- 3 参加人数 2名(3級1名・4級1名)
- 4 講 師 オホーツク地区サッカー協会審判委員会  
加藤 具哉インストラクター  
丸山 啓次インストラクター
- 5 開催場所 紋別市スポーツセンター
- 6 研修内容 (1) プラクティカルトレーニング



- ・ウォーミングアップ、4秒カウント、キックイン、5m、視野の確保
- (2) 審判実技 「平成30年度 第30回全道ユース(U-15)フットサル大会兼第24回全日本ユース(U-15)フットサル大会北海道大会網走地区予選」
- ・試合前の打合せ、主審及び第2審判での実技終了後にインストラクターとの反省会

### 7 研修生の感想 【フットサル3級審判員A氏】

ウォーミングアップではポジショニングやシグナル、ルールの確認等を行うことができ、とても勉強になりました。また、間接視野でポジショニングをとるトレーニングは実技の方にも生かされたと思います。打ち合わせ、実技、反省を通して、自分に足りていないことや意識していなかったことが明確になり、目的意識をもって審判を行うことができ、課題を修正していくことができました。今後もよろしくお願いします。ありがとうございました。

### 【フットサル4級審判員B氏】

本当に細かな点までご指導いただき勉強になることがいっぱいありました。中学校の部活で指導している立場から、通年フットサルに触れているわけではないので、ルールが曖昧になっていたり、勘違いをしていたところもありました。そこを再確認することができ、今後に生かすことができそうです。上申を目指し、さらに審判活動に積極的に関わっていきたいと思います。本当にありがとうございました。

- 8 研修成果・反省 (1) プラクティカルトレーニングでは、4秒カウントを時計で測りカウントのスピードを確認をしたり、紐を使い5メートルの距離を確認した。
- (2) 審判実技では、試合後の反省会でインストラクターのアドバイスを真摯に受け止め、試合を重ねる毎に改善されていた。
- (3) 3種の審判員のみでの参加だったので、他種別の審判員の参加を期待したい。

